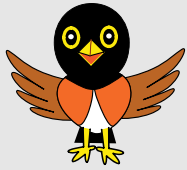


こっこめ通信 12 2002

「遠き島への渡り」号



八丈島ではアカコッコの事を親しみを込めて
「こっこめ」とよびます。

10月24日に水産試験場の漁業調査船「たくなん」に一匹の小鳥が飛び込んできたそうです。残念ながら死んでしまったこの小鳥を山階研究所に送り、確認してもらったところ「カラフトムシクイ」であることが分かりました。日本では少数が北海道や裏日本に立ち寄るだけの旅鳥で、八丈島ではもちろん初めての記録です。(船に飛び込んだのは島から10マイルほど離れた海上です)

11月も終わりになって山ではツツブキの花が満開になっています。また、キダチアロエの花芽も大きくなり、下の方から咲き出してきました。ヤブツバキの花もやっと咲き出してきました。

さて、今月は寒くなるとやってくる鳥たちのお話です。

遠き島への渡りの果てに

冬になると島にはいろいろな鳥がやってきます。ほぼ毎年訪れる鳥や天候により島に来てしまう珍しい鳥など様々です。

今年は早くから気圧配置が西高東低の冬型になり、島では西寄りの強風が吹き続けました。そのためか島に渡ってきた鳥たちはかなりの体力を消耗し、やっとたどり着いた八丈島で力尽きてしまった鳥が多く見られました。

写真右の「コミミズク」もビジターセンターに持ち込まれたものです。体がかなり痩せていたので、衰弱して死んでしまったものと思われます。写真の個体の他にも、もう一体コミミズクが持ち込まれました。



もう一枚の写真左は、三原川の上流で見た光景です。アオサギと思われる鳥の死骸ですが、このアオサギもコミミズクと同じく衰弱して死んでしまったのではないかと推測しています。

今年は他にも、あまり島にはやってこない「オオバン」や「バン」、「ハクチョウ(種がはっきりしていません)」も観察されています。

冬の訪れが早く、鳥たちには厳しい渡りで、やっと着いた八丈島でも生きていくことが出来ないほど衰弱してしまったのでしょうか……。

アカコッコとは日本固有のツグミ科の鳥で国の天然記念物に指定されています。

八丈島では一年を通してみられ、町の鳥にも選定されています。

島へ渡って来る鳥たち

冬に島に渡ってくる鳥たちの中で、ほぼ毎年来るものが少ないのが島の特徴かもしれません。渡りのルートから外れ、どうしてもなく島にたどり着いた鳥も多そうです。

そんな中、ほぼ毎年来るものの代表的な鳥が「セグロカモメ」や「オオセグロカモメ」のカモメの仲間です。数的には多くないですが、冬に港の中で姿を見ることが出来ます。



ツグミ 2002.11.25 植物公園内

ツグミ科の中で今年すでに観察されているのは「ツグミ」。植物公園の中や畑の中などで餌を突つく姿を見えています。「ツグミ」は比較的毎年渡ってくる鳥で数も多いです。「ジョウビタキ」は数は少ないものの、あまり人を怖がらず、じっくりと観察できます。



キンクロハジロ 2002.11.27 ホタル水路

カモの仲間も冬に渡ってきます。今年も鴨川や三原山の池で「コガモ」や「オナガガモ」、「キンクロハジロ」が観察されています。



オナガガモ 2002.11.27 鴨川



キセキレイ 2002.11.26 鴨川

また、「ハクセキレイ」も毎年見る事が出来ます。今年も鴨川や少し開けた場所で尾を上下に降る姿を目にしています。その中には「キセキレイ」や「セグロセキレイ」の姿も見られました。



アトリ 2002.11.25 植物公園内

アトリ科の鳥は「アトリ」、「マヒワ」、「シメ」などいろいろな種類が見られます。「カワラヒワ」は冬に多いですが、夏にも見られます。



イソシギ 2002.11.27 鴨川下流

シギやチドリの仲間は冬に見られますが、旅途中のことが多いようです。中には越冬するものもいるようです。

フシタカの仲間では「チョウゲンボウ」や「ノスリ」、「トビ」などが見られることがあります。

外は寒くなってきましたが、山や川、海岸へ冬にしか会えない鳥を探しに出かけてみてはいかがですか？

八丈植物公園季節調査会の報告

八丈ビジターセンターでは、毎月第二日曜日に八丈植物公園季節調査会を開催しています。この行事は、植物公園内の生きもので季節を感じようという趣旨です。毎回見られる植物がどのように変化していくのか、また、どんな鳥や昆虫が見られるかも観察しています。

前回は11月10日に観察会を行いました。下の表が調査記録です。

八丈植物公園季節調査（平成14年第10回）

平成14年11月10日（日） 13時30分～15時 参加者・伊藤、奥山、安彦、伊勢崎、菊池、V.C. 菊池

NO.	和名（島名）	状態	NO.	和名（島名）	状態	NO.	和名（島名）	状態
草 本			31	オニタビラコ	花	16	ヒサカキ	実
1	ウスベニニガナ	花と種	32	タケダグサ	花	17	モチノキ	実
2	ウスアカカタバミ	花と種	33	アメリカセンダングサ	花と種	18	ハチジョウキブシ	花芽
3	アキノノゲシ	花	34	カタバミ	花	19	サカキカズラ	実
4	コブナグサ	種	35	アツバスミレ	閉鎖花			
5	メリケンカルカヤ	種	36	ススキ	花	シダ植物		
6	イガガヤツリ	種	37	オヒシバ	種	1	タチシノブ	
7	コセンダングサ	花と種	38	オオアレチノギク	花	2	タマシダ	
8	シロバナセンダングサ	花と種	39	ネズミノオ	種	3	ノキシノブ	
9	ヤクシソウ	花	40	チヂミザサ	花	4	カニクサ	
10	ヘクソカズラ	熟した実	41	ヒメクグ	種	5	オオタニワタリ	
11	ツルソバ	花と実	42	ハナクサキビ?	花骸	6	ホシダ	
12	アシボソ	花	43	アキノエノコログサ	種	7	ヒトツバ	
13	アシタバ	花と種	44	テリハノブドウ	熟した実	8	オニヤブソテツ	
14	ヤブマオ	種				9	ナチシケシダ	
15	ヒメジソ	種	木本			10	ハチジョウカナワラビ	
16	ヨモギ	花	1	ヤツデ	蕾	11	ミゾシダ	
17	ノコンギク	花	2	シマクサギ	熟した実	12	マツバラソ	
18	ハチジョウアザミ	花	3	センダン	熟した実	13	イタチシダ	
19	ツフブキ	花	4	アオキ	若い実	14	ハカタシダ	初記録
20	イヌタデ	花	5	ヤブニッケイ	実			
21	カラムシ	種	6	オオバヤシャブシ	実	今回は植物 77 種を観察しました。		
22	タチスズメノヒエ	花と種	7	オオムラサキシキブ	熟した実			
23	ハキダメギク	花	8	ハチジョウモクセイ	花			
24	セイヨウタンポポ	花	9	ホルトノキ	実			
25	イヌホオズキ	花と実	10	イヌビフ	実			
26	ヒナタイノコヅチ	種	11	ハゼノキ	実と紅葉			
27	イヌガラシ	種	12	ハチジョウイボタ	実			
28	ハチジョウイトドリ	花と種	13	オオシマザクラ	狂い咲き			
29	エダウチチヂミザサ	花	14	タイミンタチバナ	実			
30	メヒシバ	花	15	マサキ	実			

※ビジターセンターでは八丈植物公園の季節変化の公開調査を月1回程度行なっています。

興味のある人は窓口でお問い合わせください。植物の名前をこれから覚えたいと思っている人など大歓迎。

次回調査は12月8日（日）です。

八丈島では、内地とは少し様変わりした種や独自に進化した種など、聞き慣れない種があるのが特徴です。今回は、八丈島で初めて記録された「ハカタシダ」にスポットを当ててみたいと思います。



ハカタシダ *Arachniodes simplicior*

常緑性のシダの仲間。本州（新潟県、福島県以西）、四国、九州の林の中に生じ、群生しない。

2回羽状複葉で表面に葉軸に沿って白い筋が出ることがあります。この白い筋を博多織に比して和名のハカタシダと付いたようです。

2002 12

八丈ビジターセンター プログラムカレンダー

日付の下に書かれている時間は、八丈島（神湊）の潮の満ち引きの時間です。
左側が満潮時間、右側が干潮時間です。また日付の横は月の満ち欠けです。

日	月	火	水	木	金	土
1 ガイドウォーク 02 : 44 08 : 24 14 : 31 21 : 10	2	3	● 4	5	6	大雪 7 ガイドウォーク 07 : 51 00 : 29 17 : 59 12 : 46
8 ガイドウォーク 植物公園 季節調査会 08 : 33 01 : 08 18 : 36 13 : 25	9	10	11	☾ 12	13	14 ガイドウォーク 01 : 08 06 : 30 13 : 20 20 : 13
15 ガイドウォーク 02 : 36 07 : 47 14 : 01 20 : 51	16	17	18	19	○ 20	21 ガイドウォーク 06 : 45 11 : 56 17 : 16
冬至 22 ガイドウォーク 特別行事 「リースを作ろう」 07 : 22 00 : 14 17 : 51 12 : 31	23 ガイドウォーク 08 : 01 00 : 53 18 : 29 13 : 10	24	25	26	☾ 27	28 ガイドウォーク 八丈学講座 「葉っぱで遊ぼう」 05 : 05 11 : 50 18 : 52
29 ガイドウォーク 01 : 12 06 : 24 12 : 44 19 : 56	30	31				
体験八丈太鼓 01 : 12 06 : 24 12 : 44 19 : 56			この色の日は 特別行事があります			

イベントプログラム

植物公園季節調査会

植物公園内で動植物の調査をしながら季節の変化を一緒に感じよう
12 / 8 (13 : 30 ~ 約 1 時間半)
中学生以上 ビジターセンター集合・解散 無料 定員 : 15 名

特別行事

「リースを作ろう」

クリスマスを前にリースを作ろう！
12 / 22 (13 : 30 ~ 約 1 時間半)
小学生以上 ビジターセンター集合・解散 無料 定員 : 15 名

八丈学講座

「葉っぱで遊ぼう」

毎月行っている八丈学講座、今回は「葉っぱで遊ぼう」です。
12 / 28 (13 : 30 ~ 約 1 時間半)
中学生以上 ビジターセンター集合・解散 無料 定員 : 15 名

体験八丈太鼓

ビジターセンターで、島の太鼓を叩いてみよう！
12 / 29 ~ 1 / 3 (毎日いつでも)
だれでも ビジターセンターの入口にて

ビデオプログラム

10 : 00 ~ 八丈・海・生きものたち

11 : 00 ~ 八丈・四季・人・自然

14 : 00 ~ 八丈・四季・人・自然

15 : 00 ~ 八丈・四季・人・自然

16 : 00 ~ 八丈・海・生きものたち

上記以外での上映は予約にて可能です

東京都八丈ビジターセンター

2002.12.1 第 19 号

開館時間 9 : 00 ~ 16 : 30 年中無休 (入場無料)

〒 100-1401

東京都八丈島八丈町大賀郷 2 8 4 3

電話 : 04996-2-4811 Fax : 04996-2-4888

(ホームページでは「こっこめ通信」をカラーで見ることができます)